

## 国立大学法人東海国立大学機構

(サステイナブルキャンパス賞2022 大学運営・地域連携部門 を受賞)

### 【概要】

令和4年12月3日(土)に行われた一般社団法人サステイナブルキャンパス推進協議会(CAS-Net JAPAN)の「第10回サステイナブルキャンパス推進協議会(CAS-Net JAPAN)2022年次大会」(於三重大学)において、東海国立大学機構が「サステイナブルキャンパス賞2022 大学運営・地域連携部門」を受賞しました。

サステイナブルキャンパス推進協議会(CAS-Net JAPAN)は、サステイナブルキャンパス構築の取組を推進し、持続可能な環境配慮型社会の構築に貢献することを目的として活動しており、「建築・設備部門」、「大学運営・地域連携部門」、「学生活動部門」の3部門において、優れたサステイナブルキャンパス構築に係る取組事例を表彰しています。

今回の受賞では、東海国立大学機構の環境報告書が「新たな国立大学のモデル『東海国立大学機構』として一体感のある初の環境報告書」として評価を受けました。表彰式での受賞講演では、林 瑠美子 名古屋大学環境安全衛生管理室准教授(環境報告書2022編集委員長)が「国立大学の法人統合に際して、環境報告書を単に合冊のように編集するのではなく、対談企画の盛り込みや、学生の活動参加、他大学との環境コミュニケーションなど、様々な視点を加えながら作り上げた。法人統合によるサステイナブルキャンパス構築のモデルケースとなっていきたい」と話しました。この講演により、受賞団体の中から優れたプレゼンテーションに贈られる「特別賞」も受賞しました。

東海国立大学機構は、今後も様々な環境活動を推進し、サステイナブルなキャンパスの実現を目指します。



サステイナブルキャンパス賞  
2022表彰状